

漫画に学ぶ戦争

今年の夏の特別講座『^{えいちたんきゅう}A 知探 Q の夏』では、沢口 尚の『石の花』をもとにユーゴスラビア問題を、アニメーション『ライオンキング』と手塚 治虫の『ジャングル大帝』をもとにスワヒリ語を扱った。一方で、「漫画に学ぶ戦争」と言えば、水木 しげる、中沢 啓治など大御所を思い浮かべる人も多いでしょうが、そのほかにも多くの作家が第二次世界大戦に関して優れた作品を残しています。

とりわけ、最近良く取り上げられるのが広島出身のこの 史代の『夕風の街桜の国』と『世界の片隅に』です。後者は、2008 年に初版が発表されて以来、静かな絵の中に込められた熱き想いが読者を引きつけました。現在まで累計 130 万部の売り上げがあり、2011 年には早くも日本テレビでドラマ化され、2016 年には片渕 須直監督によるアニメーション映画になり、2018 年には TBS で日曜劇場の連続ドラマにもなりました。アニメーションは、第 40 回日本アカデミー賞最優秀アニメーションで作品賞を受賞、世界各国の言葉に翻訳されています。戦後 80 年の今夏、再び全国で再上映されまています。

長崎出身の西岡 由香は、ピースボートでの経験を踏まえて平和に関する作品に取り組むようになり、女子中学生を主人公として『夏の残像』と続編『八月九日のサンタクロース』という長崎原爆を題材とした物語を著しています。彼女は、2000 年 2 月「第一回ながさき女性国際平和会議」の企画運営委員長を務めるなど多彩な活躍をしています。

また、第二次世界大戦後の過酷なシベリア抑留生活を扱った小説と例えば、辺見 じゅん(1992)『収容所(ラーゲリ)から来た遺書』文春文庫が知られており、これをもとに 2022 年には瀬々 敬久監督が『ラーゲリより愛を込めて』という映画を制作し話題となり、今夏 8 月 11 日には TBS で放映されています。さらに同年には河井 克夫の手によりコミカライズもされています。同様の話題を、おざわ ゆきは父親の抑留体験をもとに『凍りの掌 シベリア抑留記』を、母親の名古屋大空襲での出来事を『あとかたの街』という漫画に描き、日常生活を破壊する戦争の惨たらしさ、無意味さを扱っています。

太平洋での戦争に目を転じると、最大の犠牲者を生んだペリリュー島の戦いを題材にした武田 一義の作品『ペリリューー ー楽園のゲルニカー』『ペリリュー外伝』があります。この戦いについては、十分に人々に実態が知られているとは言えず、1944 年 9 月～11 月のわずか 2 ヶ月の間にアメリカ軍約 4 万 8 千人が投入され、これを迎え撃つ日本

軍守備隊は約 1 万人、そのうち生存者はわずか約 34 名という悲惨な戦闘でした。この漫画『ペリリュー』は、今年の冬、久慈 悟郎監督作品としてアニメーション化され、12 月 5 日(金)から公開(東映)されることになっています。本校では、近い将来、ここで紹介したペリリュー：旧南洋群島パラオ諸島でのスタディツアーも企画しています。

さて、銃後の国内生活を話題にした作品では、「少年ジャンプ」に連中の、ななせ 悠『陽光ヲ待ツ』があります。信楽焼の陶工になることを夢見る少女が、戦況の悪化により信楽焼を使って手榴弾などの兵器を作る作業にかり出され、困難な状況に苦悩しながらも希望を持って未来へと進む姿が描かれています。

さて、このような太平洋戦争に関する一連の問題、たとえば死の行軍、沖縄戦、従軍慰安婦、大陸からの引揚、シベリア抑留など、多くの漫画家は「戦争」をどう描いて来たのでしょうか？「戦争を伝える、ということとはとても大切なことだけに重圧も大きい。たくさんの漫画家がそれを乗り越え作品を紡ぎ続けてくれている」と、ちば てつやは評しています。こうした経緯を踏まえ、ちくま文庫では戦後 80 年を期して「戦争と漫画」と題するシリーズを刊行しています。ぜひ一度、手に取ってご覧ください。

また、漫画本ではありませんが、戦争漫画の系譜を評論家の石子 順がまとめており、こちら也大いに参考になります。

石飛 一吉

参考図書

- 坂口 尚(1983-86, 新版 1988)『新版・石の花』全 5 巻, 新潮社.
- 手塚 治虫(1950-55, 文庫版 2009)『ジャングル大帝』(1),(2), 講談社 手塚治虫文庫全集.
- この 史代(2004)『夕風の街、桜の国』双葉社アクションコミックス, 103 頁.
- この 史代(2008, 2011 新装版)『この世界の片隅に 新装版』上・下巻, 双葉社アクションコミックス, 216 頁 + 232 頁.
- 西岡 由香(2008)『夏の残像 ナガサキの 8 月 9 日』凱風社, 142 頁.
- 西岡 由香(2010)『八月九日のサンタクロース』凱風社, 246 頁.
- 河合 克美(2022)『ラーゲリ 収容所から来た遺書』文春現代史コミックス, 208 頁.
- おざわ ゆき(2012)『新装版 凍りの掌 シベリア抑留記』小池書院 BE・LOVE コミックス, 262 頁.
- おざわ ゆき(2014-15)『あとかたの街』全 5 巻, 講談社.
- 武田 一義、原案協力:平塚 枢緒(2022-25)『ペリリュー 一楽園のゲルニカー』全 15 巻, 白泉社ヤングアニマルコミックス.
- 武田 一義、原案協力:平塚 枢緒、共同制作:森 和美(2025)『ペリリュー外伝』1-4 巻, 白泉社ヤングアニマルコミックス.
- ななせ 悠(2025)『陽光ヲ待ツ 上』集英社 JUMP COMICS, 272 頁.
- 山田 英生(2025)『戦争と漫画』全 4 巻ちくま文庫.
- 石子 順(2016)『漫画は戦争を忘れない』新日本出版社, 240 頁.

